

こんにちは

# 函館市医療・介護連携支援センター

です

秋風が心地よい季節になりました。

当センターは平成29年4月1日に開設し、2年目を迎えることができました。皆様には、日頃からセンターの取組みにご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。センターの取組報告の3回目となります今回は、『医療・介護関係者の研修』についてご紹介させていただきます。

## 【多職種連携研修に関する基本方針】

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れている地域で安心して自分らしく生活していくためには、その高齢者を支える医療・介護関係者の役割は非常に重要です。適切な支援を行うため関係者には常にそれぞれの専門職としての資質の向上が求められているほか、今日では、自らの職責を果たすだけでなく、多様な専門職との緊密な連携を図ることが重要となっています。この多職種間の連携を推進するため函館市医療・介護連携推進協議会では、4つの研修目的を掲げ、研修計画を策定していくための基本方針を作りました。

### (1) 相互理解の促進～顔の見える関係性の進化とお互いの専門性や役割の理解

医療関係者に対しては介護関係者が、介護関係者に対しては、医療関係者が講師となりお互いの制度や事情について知るための研修会を企画しております。今年度は、それぞれ3回ずつ同講師、同テーマにて実施しております。また、急性期病院を会場に病院医療と在宅医療・介護の経過の中で多職種が関わった症例について、当事者となった医療・介護関係者が振り返りを行うオープン形式のデスクカンファレンスも随時開催協力しております。



### (2) 連携強化～関係者間の共通の仕組みやルールへの理解の促進と実践の強化

入退院支援の連携強化を目的に「はこだて入退院支援連携ガイド」を活用した研修会を企画したり、急変時対応の好取組事例報告会等を実施しております。また、年に一度開催している大規模研修会ですが、今年度は看取りを題材に開催いたします。10月20日(土)国際ホテルにて『地域での看取りを知る～その現状とこれから～』をテーマに施設看取り、在宅看取り、病院看取りの現状と課題についてのシンポジウムとグループワークを行う予定です。

※上記研修会の詳細や報告につきましては、当センターのホームページより閲覧ができますので、是非ご確認ください。



センター  
HP  
QRコード

### (3) 専門性の向上の取り組みへの支援と関わり～各種団体や各機関・事業所、個人で実施している研修への支援と関わり

センターのホームページに、各種団体等から収集した研修開催情報を一元化して掲載し、情報提供しております。また、在宅医療・在宅介護への理解の促進のための出前講座なども行います。

### (4) 人材育成～多職種連携を担う人材の育成

学生等の若年層やこれから多職種連携を担う専門職を対象に研修会の企画・開催を検討しております。

函館市医療・介護連携支援センター 電話0138-43-3939

営業時間 平日 8:30～17:00/土曜日 8:30～12:30/日曜・祝日休み